

令和6年3月26日(火)
交流推進部交流推進課
地域スポーツ推進グループ
原田(内線2215)
ダイヤル 087-832-3055

「笑って走れば福来たる駅伝 in 香川 2024」 の開催について

福士加代子 RUN プロジェクト実行委員会より、表題の件について、別紙のとおり開催するとの連絡がありましたので、お知らせいたします。



PRESS RELEASE
報道関係各位

2024年3月26日

福士加代子 RUN プロジェクト実行委員会

福士加代子の「笑って走れば福来たる駅伝 in 香川 2024」

女子マラソンのレジェンド集結

土佐礼子さん、坂本直子さん、渋井陽子さんら

日本陸上女子長距離で初めて五輪に4大会連続出場を果たした福士加代子が3月30日（土）、ランフェスティバル「笑って走れば福来たる駅伝 in 香川 2024」（笑福駅伝＝わらぶくえきでん、福士加代子 RUN プロジェクト実行委員会主催）を香川県高松市の屋島レクザムフィールドで開催します。福士のほか、女子マラソンのレジェンドも集結し、大会を盛り上げます。



会場を試走する福士加代子

【主なレジェンドゲスト】

- ・土佐礼子さん（2004 アテネ五輪、2008 北京五輪代表）
- ・坂本直子さん（2004 アテネ五輪代表）
- ・渋井陽子さん（2008 北京五輪代表）
- ・中村友梨香さん（2008 北京五輪代表）
- ・那須川瑞穂さん（2009 東京マラソン優勝）
- ・重友梨佐さん（2012 ロンドン五輪代表）
- ・田中智美さん（2016 リオ五輪代表）

笑福駅伝は「走る楽しさ」を伝えることを目的に、福士にとって思い入れの深い「第3の故郷・香川」で昨年4月に初開催しました。1チーム2～8名で参加でき、最年少7歳から最年長81歳まで世代を超えた約1200人が参加。家族や友人、職場の仲間とチームを組み、走る楽しさを体感しながら絆を深めました。

第2回となる今大会には、土佐礼子さん、坂本直子さん、渋井陽子さんらが集結。レースに先立ち、福士さんを含む8人がイベントを盛り上げ、幼稚園児らとレジェンドによるミニ駅伝を披露します。午後には即席チームで、うどん作りの工程をモチーフにした「笑福うどんリレー」も行います。競技の様子は（株）STNetの協力の下、福士が大型ビジョンで実況中継。

「骨付鳥」「たこ判」など香川の食を楽しめる有名店も出店するなど、ランナー以外も楽しめる「ランフェスティバル」です。ぜひ取材いただけますようご案内申し上げます。

【本件に関する問い合わせ先】

福士加代子 RUN プロジェクト実行委員会事務局

住所：香川県高松市亀井町1-2-4 日の出ビル2階（株）ヨンプラス内

電話：087-880-4899

担当・井上：090-6142-0771

大会の概要

1. 主催

福士加代子 RUN プロジェクト実行委員会（大会委員長：福士加代子）

2. 後援

香川県、香川県教育委員会、高松市、高松市教育委員会

3. 開催場所

屋島レクザムフィールド（香川県高松市屋島中町 374-1）

4. 日時・スケジュール

2024年3月30日（土）

10:00 オープニングセレモニー

11:00 「笑福駅伝」スタート

（上位チームゴール後 随時 表彰式）

13:30 笑福うどんリレー

14:30 頃 終了

5. 実施種目

駅伝競走<1.9km×8区間>

6. 参加資格

小学生以上の男女

7. その他

自立型スタンド「たおれん棒」による映像配信実験（協力：STNet）



昨年4月1日に開催した第1回笑福駅伝の様子

福士加代子プロフィール

1982年3月25日生まれ。青森県北津軽郡板柳町出身。五所川原工業高校で陸上を始め、2000年にワコールへ入社。2002年に3000メートルと5000メートルで当時の日本新記録をマーク。10000メートルでも日本選手権6連覇を果たすなど、「トラックの女王」と呼ばれた。ハーフマラソンでは2006年に当時の日本新記録を樹立。2008年の大阪国際女子マラソンでマラソンに初挑戦し、2013年の世界選手権モスクワ大会で銅メダルを獲得。トラック種目で2004年のアテネから2012年のロンドンまでオリンピック3大会連続出場。2016年のリオデジャネイロオリンピックにマラソンで出場し、日本の女子陸上選手で初めてオリンピック4大会連続出場を果たしたほか、世界選手権は5大会出場するなど日本女子長距離界の第一人者とし

て活躍した。2022年1月30日の大阪ハーフマラソンを最後に、第一線を退く。現在は、ワコール女子陸上競技部のアドバイザーとして指導も行っている。

「報道のしおり」2024

ここにあるルールや取材エリアは、選手が力を発揮できるように、また大会の運営が円滑に行われ、かつ報道員が十分な取材をできるよう設定したものです。趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

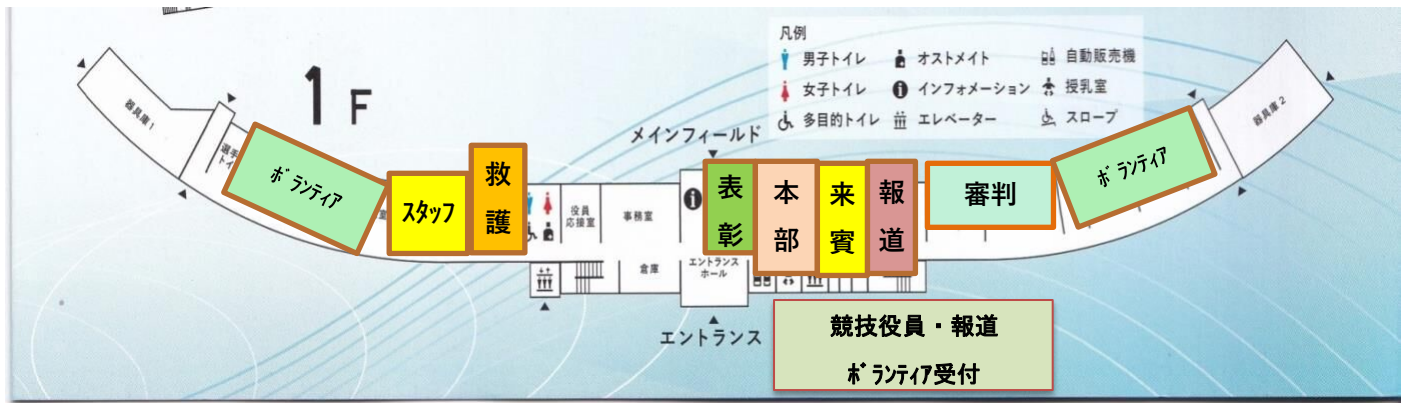
◆競技場での取材にあたってのお願い

- (1)報道受付は、1階正面入口で午前8時半から開始いたします。取材する場合は必ず受付を済ませてください。
- (2)受付では、全員に報道用ビブスをお渡しいたします。
- (3)撮影はトラック外からお願いします。オープニングイベント時に限り、インフィールド芝生エリアへの立ち入りを許可いたします。レース開始までにはトラック外への移動をお願いいたします。
- (4)レース中は、正面本部席および来賓席の視界を妨げない場所での撮影をお願いいたします。
- (5)競技に関する質問や問い合わせについては、報道係にお尋ねください。また、この「報道のしおり」の内容は、グラウンドコンディションなどの理由により変更する場合があります。

◆取材記者のみなさんへ

競技場内第3会議室に報道控室があります。スタンドへは専用のエレベーターをご利用ください。

レース終了後の成績記録(上位のみ)は、報道控室のトレーボックスに配布します。ご自由にお取りください。



インタビューについて

レースに支障のないエリアであればインタビューは自由です。

取材については、報道係または総合案内スタッフにお尋ねください。可能な範囲で対応いたします。

カメラマンの取材・撮影について

撮影時は社名の入った腕章と、受付でお渡しするビブスの着用をお願いいたします。競技役員の指示に必ず従ってください。場内ビジョン用のカメラ(ブルーTシャツ着用)の動きを妨げないようにご注意ください。

スタート・フィニッシュ時の写真撮影について

トラック内及びインフィールドへの立ち入りはできません。撮影は指定のエリア(コーンバー区域)からお願いします。他のエリアから撮影する場合は、観客の迷惑にならないよう配慮をお願いします。

レース中の写真・映像について

写真の配信や映像の分岐は行いませんのでご了承ください。

駐車場について

駐車場は屋島レクザムフィールド敷地内に設けています。別紙の報道関係者用駐車券を掲示ください。

なお、11:00~13:00はコースを横断することができませんので、この時間帯に移動がある方はコース南側の駐車場(競技場西ゲートを入れて右側の駐車場)をご利用ください。

「笑って走れば福来たる駅伝in香川」

報道関係者

駐車券

福士加代子RUNプロジェクト実行委員会

競技場平面図

駐車場配置図

